

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう!

Information

参加者・演題募集中

認定看護師

**2015年度日本赤十字看護大学 地域連携・フロンティアセンター
 認定看護師のためのスキルアップセミナー**

申込締切1月30日(土)

参加者募集

日時: 2月27日(土) 11~15時半
 会場: 日本赤十字看護大学広尾キャンパス広尾ホール(東京都渋谷区)

プログラム:

【午前の部】基調講演「看護が誘導する新たな病院文化——安全性と安楽性(尊厳)の両立」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)

【午後の部】コース選択制

1. 糖尿病看護コース「糖尿病看護のこれから」私たちが認定看護師に求められていること」河口てる子(日本赤十字北海道看護大学学

長)、実践報告とグループディスカッション「療養指導外来立ち上げに向けて——病棟と外来それぞれの立場を経験して」山本真貴(関西医科大学付属校方病院・「糖尿病看護」と在宅看護を繋げる支援の現状と課題」町田景子(東京都保健医療公社多摩北部医療センター)／2. 慢性呼吸器疾患看護コース「COPDの身体活動性維持のための包括的呼吸リハビリテーション——効果的な支援に向けた連携(慢性呼吸器疾患看護認定看護師の)活動への期待」武知由佳子(いきいきクリニック

院長、実践報告と全体ディスカッション「呼吸ケア看護外来活動報告——開設から現在の活動状況」北川美奈(埼玉医科大学病院)・「慢性期RSTラウンドの現状と課題」結城ちかこ(長岡赤十字病院)／3. 認知症看護コース「認知症看護における急性期病院と地域との連携・課題について」小栗智美(日本医科大学付属病院)、実践報告とグループディスカッション「地域と連携した認知症の知識・看護向上の取り組み——当院で開催した認知症サポーター養成講習を通して」岡田朋子(名古屋第一赤十字病院)・「その人らしくあり続けるために——現状報告と地域から望むこと」久保智巳(デイサービスなごみの家)

参加費: 5000円
 申し込み: 住所、氏名、所属先、午後の部の参加希望テーマをメール(skillupseminar@edcross.ac.jp)、またはFAX(03-3409-0589)にて。

【以下共通】
 問 日本赤十字看護大学(事務局担当: 小暮)
 ☎03-3409-0924

小児精神
 子ども家庭教育フォーラム
 研修会・セミナー

3月13日/松戸

日時: 3月13日(日) 10~15時

プログラム: 内観と物語りの傾聴

院内省力と自肯定感を高める相談技法を体験
 会場: 子ども家庭教育フォーラム(千葉県松戸市)
 受講費: 8000円(機関誌未読者は通信代1000円別途)
 2. 春の合宿ワークショップ(2泊3日)
 日時: 4月29日(金・祝) 10時半~5月1日(日) 16時半
 (日帰り参加可)
 会場: さわやかちば県民プラザ(千葉県柏市)
 テーマ: 家族らしくないけど家族——血縁から結ぶ縁の家族臨床
 ゲストワーカー: 「ハンセン病と故郷・家族」森元美代治(IDEA)「世界ハンセン病患者・快復者組織」ジャパン代表/春風亭柳太郎(落語芸術協会)、富田富士也・荻野ゆう子
 参加費: 研修費32400円、宿泊4000円1泊ツイン食費別、初日懇親会5000円ぐらゐ
 (機関誌未読者は通信代1000円別途、1日、2日参加は応相談)

【以下共通】
 問 子ども家庭教育フォーラム
 〒270-2253
 千葉県松戸市日暮2-6-7ヘルテ松戸101
 ☎047-394-6000
 FAX 047-394-6010
 http://www.kodomoforum.com/

認定看護管理者

**札幌市立大学 教育支援プロジェクトセンター
 2016年度認定看護管理者教育課程
 サイドレベル**

申込締切5月20日(金)

受講者募集

開催期間: 38日間
 (第一期) 8月22日(月)~9月6日(火)
 (第二期) 10月31日(月)~11月18日(金)
 (第三期) 2017年1月10日(火)~1月25日(水)
 会場: 札幌市立大学 桑園キャンパス(札幌市中央区)
 募集期間: 5月2日(月)~5月20日(金) 必着
 募集定員: 30名
 面接日: 6月23日(木)、24日(金)のいずれか
 受講費用: 選考手数料1万円、受講料20万円
 募集要項・応募書類: <http://www.scu.ac.jp/yoriタウンロード>
 問 札幌市立大学 教育支援プロジェクトセンター
 ☎011-726-2500
 ✉so.kyomu@jimu.scu.ac.jp